

チャペル週報

No.21

2013.11.4～11.8

しかし、主は真実な方です。
必ずあなたがたを強め、
悪い者から守ってくださいます。

(テサロニケの信徒への手紙二 3：3)



西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月4日(月) 聖和 聖書物語「おなかいっぱい」

11月6日(水) 神 鈴木 宣 仁 (日本基督教団久宝教会牧師)

社 動詞シリーズ「開く」① 打 樋 啓 史 (宗教主事)

法 English Chapel David Wider (宣教師)

経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)

商 藤 沢 武 史 (商学部教授)

国 宗教改革をおぼえて 平 林 孝 裕 (宗教主事)

聖和 田 淵 結 (教育学部宗教主事)

理 前 川 裕 (宗教主事)

総 細 見 和 志 (総合政策学部教授)

11月7日(木) 神 ハンドベルクワイアによる音楽礼拝

文 文学部・経済学部合同チャペルコンサート

経 演奏：田中ゆう子 (フルート) 高橋曜子 (ピアノ) 場所：文学部チャペル

社 動詞シリーズ「開く」② 野 波 寛 (社会学部教授)

商 音楽チャペル バロックアンサンブル

国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)

聖和 「オレンジリボン運動」波多埜 栄 治 (聖和短期大学准教授)

総 李 政 元 (総合政策学部教授)

11月8日(金) 神 <レビ記 連続説教①> 岩 寄 大 悟 (神学研究科D3)

文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)

経 「人間を考える①」久 保 真 (経済学部准教授)

人 人間について考える④ 室 田 保 夫 (人間福祉学部教授)

聖和 「児童館実習を終えて」中 山 み ほ (保2) 山 本 美沙希 (保2)

理 前 川 裕 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)

11月8日(金) 法学部のために

富 田 宏 治 (法学部長)

第二子出産を選べる職場の条件とは？

貴 戸 理 恵

「仕事を辞めることにしたの」。某大手企業に10年勤めた友人の女性が言いました。きっかけは、第2子の妊娠です。「職場の迷惑を考えると、もう1人産むから休ませて、とは言えなくて」

彼女の職場はとにかく忙しく、産休や育休を取るのもいい顔をされないといえます。「仕事か、2人目か」を迫られた末の決断でした。

彼女に限らず、仕事を持つ女性から「2人目の壁」をよく聞きます。第1子出産後に仕事との両立の厳しさに気づき、メーカー営業職から公務員に転職した人や、2人目は諦めたという人…。これはまだいい方です。より厳しい雇用形態で働く女性では、休暇が取りにくく出産と同時に仕事を辞めざるを得なかったり、妊娠が分かった途端に解雇されたりすることも珍しくありません。

「少子化の原因は晩婚化。結婚すれば子供は生まれる」と言われてきました。

ですが、出生動向基本調査によると、2000年代半ば以降、結婚している夫婦から生まれる子供の数は減っており、現在では2人を下回っています。一方、10年の調査で「理想の子供数」は2.42人で、「産みたくても産めない」現実があります。「なぜ産めないのか」に関しては、経済的理由が目立ちます。

今後必要なのは、「なぜ、産めるのか」に関する実態把握ではないでしょうか。働く女性で、2人目、3人目の子供を産んでいる人に多い職業と勤務形態は何でしょう？

正規職で働く教師や公務員…すぐさまそんな像が思い浮かびます。ですが、私が見た範囲では、データがありません。

多くの女性が2人以上の子供を産んでいる職場には、おそらく、安定した収入、休暇取得と職場復帰の保証、長時間勤務ではない、などの特徴があるはずです。それを明らかにし、より多くの仕事に適用していくことが重要です。子供を産み育てることを、一部の人々の「特権」にしないために。

(社会学部准教授)

●**夕べの祈り at ランパス～テゼの音楽とともに～**

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひととき。どなたでもご参加ください。

第2回 11月7日(木) 18:30～20:00

第3回 1月9日(木) 18:30～20:00

ところ：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会

●**大阪梅田キャンパスチャペル**

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー 14 階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

11月8日、15日、22日、29日(金)

18:00～18:20 1405 教室

●**関西学院会館の日曜礼拝**

授業期間中の第二第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行なわれます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

11月10日(日)、24日(日)

10:00～11:00 関西学院会館ベーツチャペル

●**リトリート at 千刈～テゼ共同体のブラザーを迎えて～**

フランスのテゼ共同体からブラザー・ギランを講師に迎えて、1泊2日のリトリート(修養会・黙想会)を開催します。一日数回のテゼの音楽を用いた共同の祈りを中心に、ブラザーのお話、グループでの話し合い、個々の黙想の時間などを通して、それぞれが命を深呼吸させる日々。関西学院が大切にしてきた建学のスピリットに、体験的にふれる機会です。ぜひご参加ください。

と き：11月30日(土)～12月1日(日)

ところ：関西学院千刈キャンプ

主 催：関西学院宗教活動委員会

申込み・問合せ：宗教センター(吉岡記念館事務室)

※申込みは神戸三田・聖和各キャンパスでも可

●**「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ**

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費はチャリティーとしてアジアにおける奉仕活動などのために献金させていただきます。

開催日時：12月20日(金) 17:30 開場 18:30 開始

参加費：2000円

チケット販売：関西学院大学生協/チケットぴあ/ABCチケットセンター

発売開始日：11月1日(金)

●**使用済み切手収集にご協力ください**

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手を収集しています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●**盲導犬育成のためご協力をお願いします**

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。